

Press Release

2013年10月16日

メドピア株式会社

「外来診察時の同席者」について 4割以上は看護師が同席している

医師約6万人が参加する医師専用サイト「MedPeer」（メドピア、<https://medpeer.jp/>）を運営するメドピア株式会社<東京都渋谷区、代表 石見陽（医師）>は、会員医師を対象に「外来診察時の同席者」についてのアンケートを実施し、以下のとおり、結果を取りまとめました。

医師専門サイトMedPeer調査結果：「外来診察時の同席者」について（総回答：2,891人）

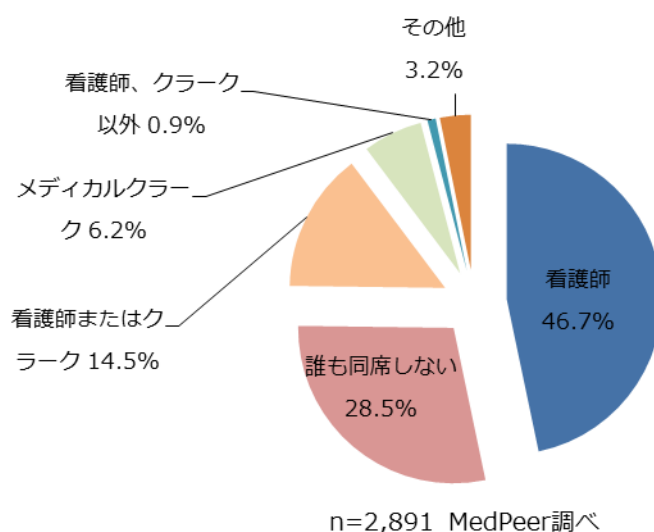
順位	回答	回答数（人）	占有率
1	看護師	1,350	46.7%
2	誰も同席しない	824	28.5%
3	看護師、メディカルクラークどちらか	420	14.5%
4	メディカルクラーク	179	6.2%
5	看護師、メディカルクラーク以外	25	0.9%
6	その他	93	3.2%
合計		2,891	100.0%

サマリー：

- 医師専門サイトMedPeer（メドピア）に登録する医師（6万人以上）を対象に「**外来診察に同席するのはどなたですか？**」という質問をしたところ、**2,891**件の回答が寄せられた。
- 「看護師」が同席すると回答した医師が最も多く、46.7%。特に女性の診察のときには必ず同席してもらうという回答が目立つ。看護師は主に、入室、退室の介助、診察の介助、検査説明、予備問診や血圧等のチェック、処置の準備、後片付けなどに対応している。

- 「誰も同席しない」は28.5%。看護師がいくつかのブースをかけもちしている、または、処置や問診で忙しく、「必要なときだけ来てもらう」という形が多い。「患者のプライバシーを守るため」1対1で診察するというコメントもみられた。
- 看護師さんの人員不足を補っているのが主にメディカルクラークで、「看護師、メディカルクラークのどちらか」は14.5%、メディカルクラークは6.2%だった。「看護師からメディカルクラークにシフトしている」というコメントもみられた。

▼総合結果



回答コメント (回答一部を抜粋)

「看護師」 1,350件

- ・看護師1人がつきそいます。トラブル防止のため1対1は避けた方がいいと思います。(40代、精神科)
- ・看護師が同席します。場合によって看護師+ケースワーカーということもまれにあります。(60代、一般内科)
- ・直接患者様に接するというか医療行為をする立場の方の同席が望ましいと思います。(40代、一般内科)
- ・看護師です。診察室への患者誘導、診察介助、検査伝票の用意などやっております。(40代、一般外科)
- ・看護師が外来ブース掛け持ちで同席しないこともしばしばですが、特に女性の診察の際には無理にでも呼んで同席させます。(50代、血液内科)
- ・同席者がいないと仕事になりません。化学療法の患者が多く、看護師が必要です。(40代、呼吸器内科)
- ・看護師さんにきてもらえないと、できない処置も多いです、相手がこどもなので。(30代、小児外科)
- ・外科ですので、処置などの他にも・肛門診するために、下半身をだして体位をとってもらおう・乳腺の診察のために上半身の着衣をとって横になってもらう・癌の告知を受けて泣き出してしまった患者さんを待合室でフォローするなどが重要です。医療職である看護師でなければできません。(50代、消化器外科)

「誰も同席しない」 824件

- ・人手も無ければ人件費も削減されているので、どのブースも同席者はいません。(30代、一般内科)
- ・看護師さんは、問診や処置で忙しく、医師のヘルプしている暇はありません。(50代、一般内科)
- ・女性の患者さんの場合は看護師の同席もありますが、基本は同席なしで問題ないです。(50代、泌尿器科)
- ・各診察室に看護師がつけるほどの人員がいません。数個の診察室を看護師が状況見て指示を拾っていく状況です。クラークもいない状況なので、色々難しいです。(40代、消化器内科)
- ・診察室には誰も同席しません。処置は別室で看護師が準備と介助、予約等はクラークが行います。(40代、泌尿器科)
- ・救急外来の場合は看護師がついてくれることが多いですが、専門外来は大病院で外来数も多いのでだれもついてはいません。(30代、小児科)
- ・患者のプライバシーを守るため誰も同席させない。(50代、一般内科)
- ・外来看護婦は他科に人手を取られて、呼ばないと診察についてくれません。(40代、小児科)
- ・1対1の方が話しやすいようです。(40代、精神科)
- ・スタッフが足りないため、当院（大学病院）では誰も同席しません。(40代、代謝・内分泌科)
- ・長いこと国立系病院にいますが未だかつて1人も付いてくれたことはありません。(患者によっては付きますがその時限りです) (50代、循環器内科)

「看護師、メディカルクラークどちらか」 420件

- ・基本的には看護師ですが、手が足りない場合には事務のスタッフが介助する場合があります。(50代、小児科)
- ・医師一人にクラーク一人がつきます。看護師は、医師5人につき1人という感じです。(30代、循環器内科)
- ・当院では最近、看護師からメディカルクラークにシフトしているようです。(50代、循環器内科)
- ・人件費の高い看護師は病棟の7対1の関係で外来にはあまりいません。(30代、耳鼻咽喉科)
- ・科の性格上処置が多いので、看護師がいないと困る状況が多いが、現実には看護助手だけのこともあります。(40代、耳鼻咽喉科)
- ・検査の説明などは看護師さんがしていますが、診療時ついでにいただいているのはメディカルクラークさんが多いです。(30代、一般内科)
- ・科によって、違います。内科など処置がないところはメディカルクラーク、外科系の処置があるところはナースです。(40代、腎臓内科・透析)
- ・外来の事情によって異なりますが、私の科は看護師による生活指導が重要なので看護師がついています。(50代、呼吸器内科)

「メディカルクラーク」 179件

- ・各診察室にメディカルクラークが同席しています。(30代、一般内科)
- ・人出不足のため、看護師はつけない状態である。(50代、一般内科)
- ・以前は看護師であったが、現在はメディカルクラークが同席しており、必要な時のみ看護師を呼ぶことになっている。(50代、血液内科)
- ・当初は違和感がありましたが、事務処理に関してはクラークさんで必要十分でした。(50代、小児科)
- ・外来患者が多くてカルテ記載が追いつかないので、今ついてくれるようになりました。(40代、一般内科)
- ・非常に有能で助かっています 看護師同席時よりも診療がスムーズに進んでいます (40代、脳神経外科)
- ・主にメディカルクラークで対応する。処置が必要な場合は看護師がつく。(50代、消化器外科)

「看護師、メディカルクラーク以外」 25件

- ・看護師でもなくクラークでもない専用補助職種が配置されています。(40代、泌尿器科)
- ・開業医ですが、看護師はいないので、必要に応じて受付さんに介助してもらっています。(50代、一般内科)
- ・耳鼻科なので洗い物が多く、助手さんと呼んでいるメンバーがおります。欠かせない人員です。(50代、耳鼻咽喉科)
- ・精神科だが、初診時は精神保健福祉士が同席することが多い。(50代、精神科)

「その他」 93件

- ・とりあえず誰か。というもおかしいのですが、患者さんによってはあとから言った言わないとか医療者の態度に思いもよらないクレームを持ち込む人が珍しくありません。看護師がほとんどで、メディクラ資格のない事務員や心理士の場合もありますが、必ず第三者を同席させます。(50代、心療内科)
- ・メディカルクラークと、ナースアシスタントまたは看護師です。(50代、脳神経外科)
- ・クラークと看護師、両方います。(30代、一般内科)
- ・元々看護師がつく体制ではありません。人員がいれば他の若手Dr同席になります。(40代、放射線科)
- ・看護師不足のため、准看の学生を介助に入れています。(50代、小児科)

・ ※調査方法

□期間：

2013年8月30日（金）～ 2013年9月5日（木）

□有効回答：

2,891人（回答者はすべて、医師専門サイトMedPeerに会員登録をする医師）

□設問：

医師専用サイト MedPeer内の「ポスティング調査」コーナーにおいて、MedPeer事務局（運営：メドピア株式会社）より、以下の質問を投げかけました。

調査フォーム（設問文 抜粋）

私の病院では、外来診察には看護師が同席して、診察の介助や検査予約を行っていました。しかし、看護師の人員不足や看護業務に専念してほしいという方針のもと、曜日と時間により、看護師ではなくメディカルクラークが同席することになりました。

患者さんによっては違和感を覚えることが多いようですが、病院としては、今後の同席は看護師ではなくメディカルクラークに移行する方針です。

皆さまの病院では、採血や小手術の介助などを除く、外来診察の際にはどなたが同席していますか
以下より適当なものをご選択いただき、現状やその理由、今後の方針について、コメント欄にご記入ください。

1. 看護師
2. メディカルクラーク
3. 看護師、メディカルクラークどちらか
4. 看護師、メディカルクラーク以外
5. 誰も同席しない
6. その他

【本件に関するお問い合わせ先】

メドピア株式会社 管理部 TEL : 03-6805-0345 / e-Mail : info@medpeer.co.jp

【記事掲載に際してのお願い】

- ・ 「医師専用サイト MedPeer 調べ」、であることの明記をお願い致します。
- ・ web 上での引用に際しましては、<https://medpeer.jp> へのリンクをお願い致します。

MedPeer

■ MedPeer (メドピア) とは - 2013年7月末日時点 -

MedPeer は、メドピア株式会社が運営する、医師専用のインターネットサイトです (URL: <https://medpeer.jp/>)。会員医師同士による情報共有サービス「薬剤評価掲示板」や、特定疾患治療に関するエキスパート医師による情報提供「Meet the Experts (MTE)」、有名臨床指定病院の所属医師参加のオンライン症例検討会「インタラクティブ・ケース・カンファレンス」などを MedPeer 上に設け、“臨床の決め手がみつかるサイト”として、多くの医師に利用されています。現在の会員は 6 万人以上で、日本の医師の約 4 人に 1 人が利用するサービスです。また、「薬剤評価掲示板」では、約 1,700 の医療用医薬品に対して、25 万件以上の医師会員による処方実感、クチコミ評価が投稿されています。

以上